

ルートヴィクスハーフェン経済交換留学プログラム募集要項 (2026 年春学期派遣)

【ルートヴィクスハーフェン経済大学について】

1965 年に創立されたドイツ・ルートヴィクスハーフェン市にある州立大学。本学とは 2011 年 12 月に学術交流協定を締結し、毎年数名の学生が本学にて勉強している。2012 年度より本学からも学生を派遣している。

主な学部：マネジメント・コントローリング・ヘルスケアマネジメント・マーケティング・人事マネジメント、社会・公共保健衛生、サービス業・コンサルティング等。

ルートヴィクスハーフェン経済大学 HP：<https://www.hwg-lu.de/en>

【プログラム概要】

- (1) 派遣先：ルートヴィクスハーフェン経済大学（ドイツ・ルートヴィクスハーフェン市）
- (2) 派遣期間及び時期： 半年：2026 年 3 月中旬～2026 年 7 月中旬
1 年：2026 年 3 月中旬～2027 年 2 月下旬
※授業開講前 5 日間、留学生向けのオリエンテーションあり
※渡航後の派遣期間の変更は原則不可
- (3) 派遣人数：全学で 3 名
- (4) 派遣対象：①全学部・全研究科
②現地の学生と共に受講するのに十分な英語能力（B2：IELTS5.5/TOEFL iBT 72/TOEIC 785 程度）を有する学生
③交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

- (1) 応募締切：2025 年 9 月 18 日（木）17 時まで
- (2) 提出書類：①所定の申請書（写真貼付）、②成績証明書、③誓約書
※申請書・誓約書は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロード可能
（大学 HP トップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→留学の種類→現在募集中のプログラム）
- (3) 応募方法：提出書類を応募締切までに国際交流センターに提出
- (4) 選考基準：語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格
（現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など）
- (5) 選考・申請手続きのスケジュール：応募締切後に、学内面接にて候補生を選考
学内面接：9 月下旬～10 月上旬予定（面接日時・場所については、別途メールで通知）
申請書類作成：候補生に選ばれた学生は、速やかに指定の申込用紙および諸手続きの書類に記入し、指定された期日までに国際交流センターに提出すること。

【費用及び現地での滞在先等】

- (1) 授業料：ルートヴィクスハーフェン経済大学への授業料は免除（ただし、本学へは授業料を納入すること）

(2) **渡航費**：後援会の奨学金支援の対象となります（学部生に限る、在学中一回のみ）。支給にあたっては審査があります。

(3) **その他の費用（滞在費、保険料、ビザ申請料など）**：自己負担

※保険については学研災付帯の海外旅行保険に加入していただいています。

※ドイツのビザを取得するために、ドイツの保険への加入も必要。

(4) **滞在先**：学内の学生寮（単身）、または他学生とのフラットシェアリング

https://www.hwg-lu.de/fileadmin/user_upload/international/incomings/Bewerbungsformulare/Accommodation__description_GAG_Feb24.pdf

（参考）滞在費の自己負担費用の目安

・学生会会費：EUR 152.25/学期

・滞在費、学生寮：EUR 300～325/月＋EUR 320（保証金）＋EUR 250（手数料）

※契約期間は4～5か月

・食料品：EUR 250

・市内交通費：EUR 190/6か月（現地にて現金支払）

・お小遣い等：EUR 100～200/月

(5) **バディ制度**：有

※現地の学生が日常生活や授業のことなどをサポートしてくれる制度

【単位・学籍】

(1) **履修可能な科目**：

経済に関する授業を中心に、ドイツ語やドイツ文化の授業を履修可能（英語開講）。また、留学生向けドイツ語短期集中講義が各学期の授業開始前に1～2週間程度あり。

<https://www.hwg-lu.de/en/international/exchange-students-from-partner-institutions/before-mobility/course-offer>

(2) **単位認定**：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うもの。

※帰国後の単位認定は本学の各学部・研究科によって行われるため、本学で単位認定できない科目もあるので事前に相談すること。

(3) **学籍**：学籍状態は「在学」のまま、派遣期間は本学での在学期間に算入される。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者とはよく相談した上、応募してください。

【注意事項】

◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。

◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター（滝子キャンパス3号館1階）[TEL:052-872-6315](tel:052-872-6315) Email: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp